

企画部門・業務改革部門リーダー・担当者のための： 『スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善』実践講座 ～改革・改善実行のための方法論と活用事例详解～

■ 日 時 ■ 2014年 11月6日 木曜日 13:00～17:00

■ 会 場 ■ 東京・麹町 一般社団法人 企業研究会 セミナールーム

■ 講 師 ■ 株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎 氏

※講師プロフィールは裏面をご参照下さい。

■開催にあたって■

日本企業は、生き残りをかけたグローバル化に対応した事業構造への変革を進めています。アベノミクスによる円高の修正によってようやく回復の兆しが見えてきた日本経済、輸出産業中心に企業業績が上昇基調に転じています。しかし日本の構造的な問題（少子高齢化による労働人口の減少、21世紀を支えるグローバル人材の不足、中央集権的な政治運営など）が解決されたわけではなく、2020年の東京オリンピックは一時的な需要しか生まれないものと想定されます。

スタッフ部門においては、2000年前後から多くの企業がシェアードサービスを取り入れ、国内地方へのアウトソーシング（ニアショア）さらには中国を中心とした海外へのアウトソーシング（オフショア）を進めてコストダウンを進めてきました。その間バックオフィスには新卒採用者がほとんど入ることなく高齢化が進む中で、内部統制・CSR・BCPなどの新しい取組みも進めてきました。

今後のスタッフ部門においては、社会環境変化・事業環境変化がある意味短いサイクルで変わる中で、限られた人材を活かしながら事業への貢献と環境変化に対応できるフレキシビリティの高さが求められています。

本講座では、今後のスタッフ部門の改善を進めていく上で必ず必要となる業務の可視化調査方法、ならびにこれまで多くのプロジェクトを通して間接部門（経理・人事・総務）ならびに受発注業務等の集中・集約センターの設置、本社/支社/支店にまたがる業務の効率化、国内・海外へのアウトソーシングをおこなう際に必要となる注意点と実施方法を身につけてもらうことを目的としております。

（★本講座は大前研一氏が監修するeラーニング講座にも採用されている実績のある方法論です。）

■ご参加いただきたい方々■

- ・現在、業務の改善・改革ならびに効率化を実施されている方
- ・コストダウン手法として集中集約化（シェアード化）・アウトソーシングの検討をされている方
- ・限られた人材を有効に活用するために、人材の最適配置を検討されている方
- ・現在アウトソーシングを実施されているが、品質面・交渉の仕方等の課題をお持ちの方
- ・来年度に業務の改善・改革・効率化などスタッフ部門への取組みを検討されている方
- ・BPM（ビジネス・プロセス・マネジメント）の導入を検討されている方
- ・その他、業務改革に携わる方

●参加要領●

●受講料● 1名（消費税8%込み、資料代含む）

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人 企業研究会

担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2

麹町31MTビル2F

TEL 03-5215-3512 FAX: 03-5215-0951

141506-0103※		14・11・6 スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善実践講座	
会社名			
住所	〒 -		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ	
		お名前	
e-mail			

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

【講師プロフィール】

株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎

大手印刷会社の研究所にて、商品企画、材料設計から生産システムの構築まで一連のプロセスに従事。新製品開発において社長賞を2回受賞。プライスウォーターハウスクーパースコンサルティング株式会社に入社後は、主に製造業における経理・総務・人事のシェアードサービスセンター化、調達・生産管理・品質保証等の生産性向上、間接部門における組織・業務改革に関する方法論を開発するとともにプロジェクトリーダーとして多数従事。IBM ビジネスコンサルティングサービス株式会社を経て、2003年4月からは株式会社ジェネラル・サービシーズ（略称 GSI）に参画。2004年6月取締役就任。日本の製造業の競争力強化のため、ホワイトカラー業務の効率化実現に取り組んでいる。中国へのアウトソーシングビジネスを展開するとともに、シェアードサービスセンターの取組みについて提案・コンセプトを提供している。ビジネス・ブレイク・スルー大学院大学 「間接業務効率化講座」講師。

【講義プログラム】

13:00

1. スタッフ部門の効率化に向けた具体的な考え方を理解する

(1) 効率化の原点に立ち返る

プロセス重視からアウトプット重視へ

(2) スタッフ部門のアウトプットとは何か

(3) 効率化とは、投下した経営資源とそのアウトプットから決まる

(4) 組織・プロセス・情報・情報基盤のすべてが効率化を左右する

《休憩》

2. スタッフ部門の可視化方法を理解する

(1) 組織・プロセス・情報・情報基盤の基本的可視化方法を学ぶ

(2) 組織・プロセス・情報・情報基盤の関連性を学ぶ

《休憩》

3. スタッフ部門を改革する際の3つのモデルを、事例を含め紹介する

(1) スタッフ部門の3つのモデルとは何か

(2) 事例のご紹介

①同一機能強化

(同一機能の集中集約化方法、最新シェアードサービスセンターの動向)

②機能間連携強化

(本社・各拠点における同一機能の整理と連携強化方法について)

③最適配置

(アウトソーシング業務特定方法、ベンダーマネジメント方法と注意点)

※質疑応答随時

17:00

※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。